

東京応化工業株式会社 決算説明会資料

-2020年12月期決算-



2021年2月16日
東京応化工業株式会社

© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

目次

- | | |
|--------------------|------|
| 1. 2020年12月期業績 | p.2 |
| 2. 2021年12月期業績予想 | p.13 |
| 3. tok中期計画2021の取組み | p.21 |

2020年12月期業績

tok

© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

業績概要

03

(百万円、%)

	2019/12	2020/12		
			増減	増減率
売上高	102,820	117,585	+14,765	+14.4
営業利益	9,546	15,589	+6,043	+63.3
経常利益	9,707	16,129	+6,422	+66.2
親会社株主に 帰属する当期純利益	5,410	9,926	+4,516	+83.5

- 期中平均為替 (USドル) : 108.1円/ドル (2019/12) ⇒ 105.7円/ドル (2020/12)
- 売上高 : 半導体用フォトレジスト、高密度実装材料の販売好調等により、前年比14.4%増収。
- 営業利益 : 高付加価値製品の売上増加等から、前年比63.3%増益。
- 当期純利益 : 営業利益の増加により、前年比83.5%増益。
営業利益・経常利益とともに過去最高益を更新。

tok

© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

営業外損益・特別損益

04

(百万円)

	2019/12	2020/12	増減
営業外損益	161	540	+379
受取利息・配当金	+446	+473	+27
(為替に係る差損益)	(△315)	(△25)	(+290)
為替差損益	△410	+27	+437
デリバティブ評価損益	+95	△52	△147
特別損益	△1,050	△780	+270
固定資産売却益	+119	+150	+31
減損損失	△477	△605	△128
出資金評価損	△540	-	+540
投資有価証券評価損	△29	△269	△240

tok

© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

事業別セグメントの業績

05

(百万円、%)

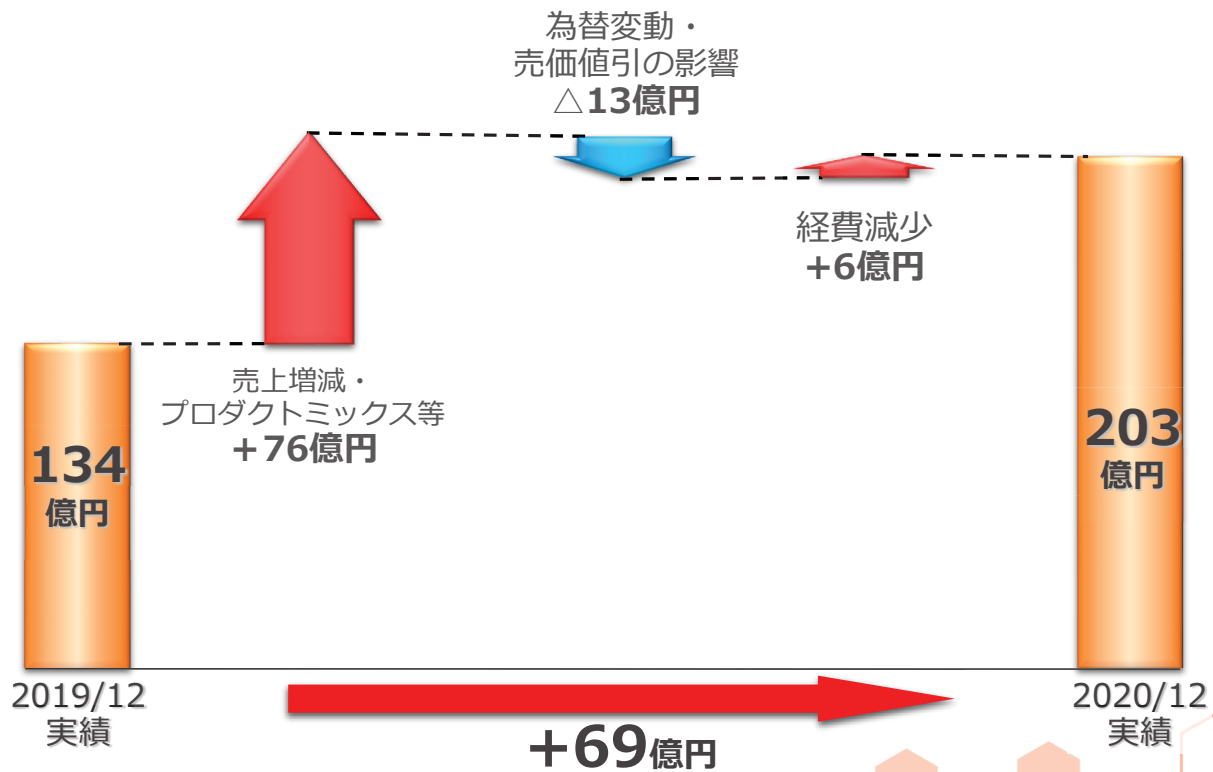
	2019/12	2020/12	
		増減	増減率
売上高	102,820	117,585	+14,765 +14.4
材料事業	98,986	114,773	+15,787 +15.9
IL外ロクシ機能材料	58,249	65,878	+7,629 +13.1
高純度化学薬品	40,674	48,732	+8,058 +19.8
その他	63	161	+98 +154.7
装置事業	3,833	2,811	△1,022 △26.7
営業利益	9,546	15,589	+6,043 +63.3
材料事業	13,462	20,395	+6,933 +51.5
装置事業	△286	△310	△24 -
消去又は全社	△3,628	△4,494	△866 -

tok

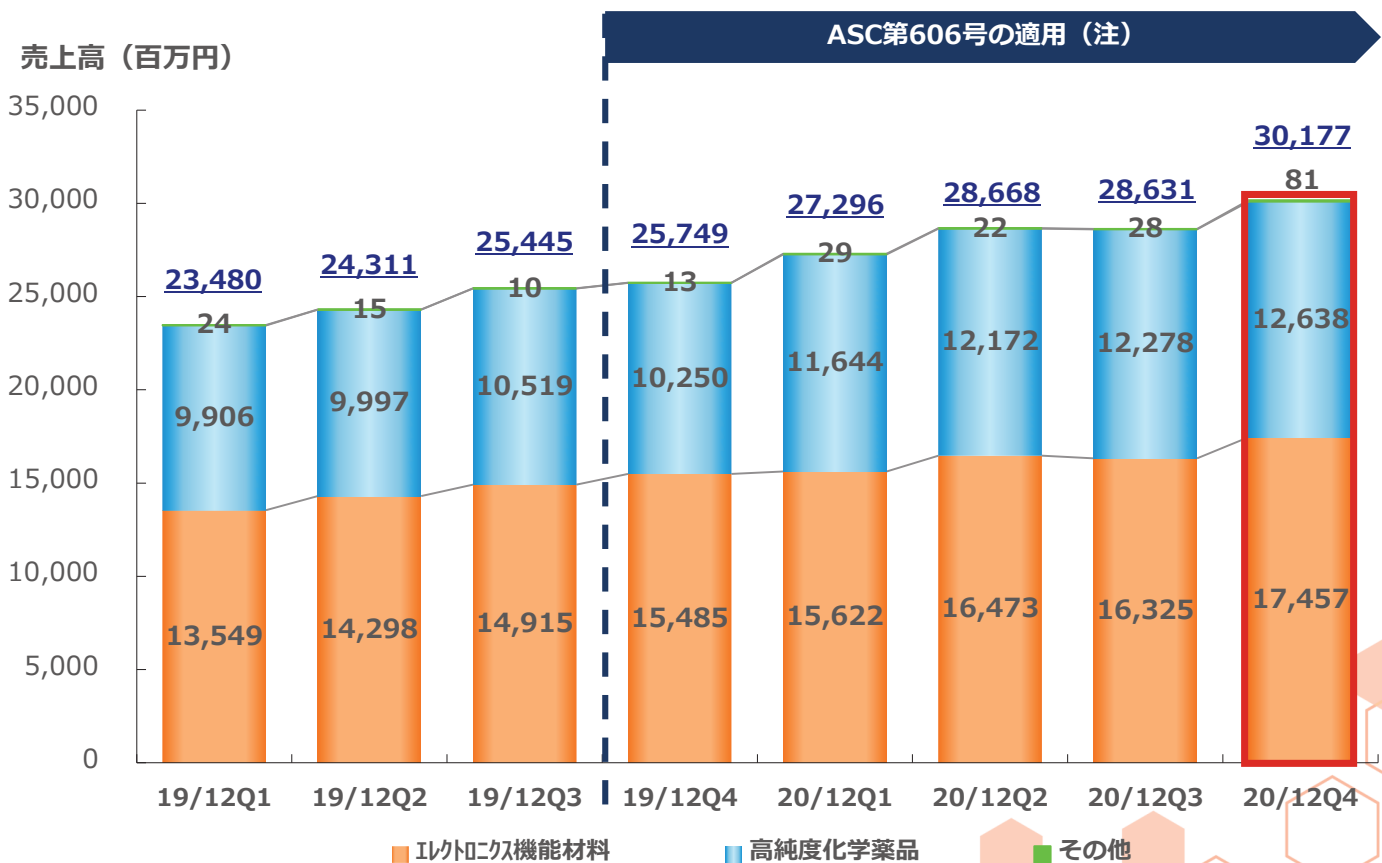
© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

営業利益の増減内訳（材料事業）

2019年12月期実績 対 2020年12月期実績

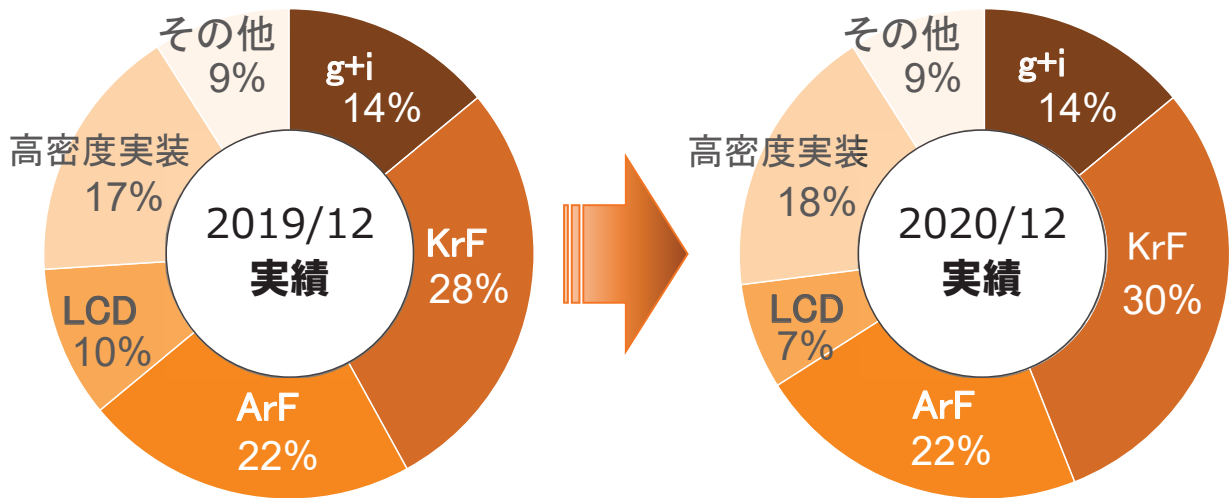


材料事業の売上内訳（部門別）



(注) 米国会計基準を採用している在外連結子会社において、ASC第606号「顧客との契約から生じる収益」を適用。





(注1) EUVはその他に区分。

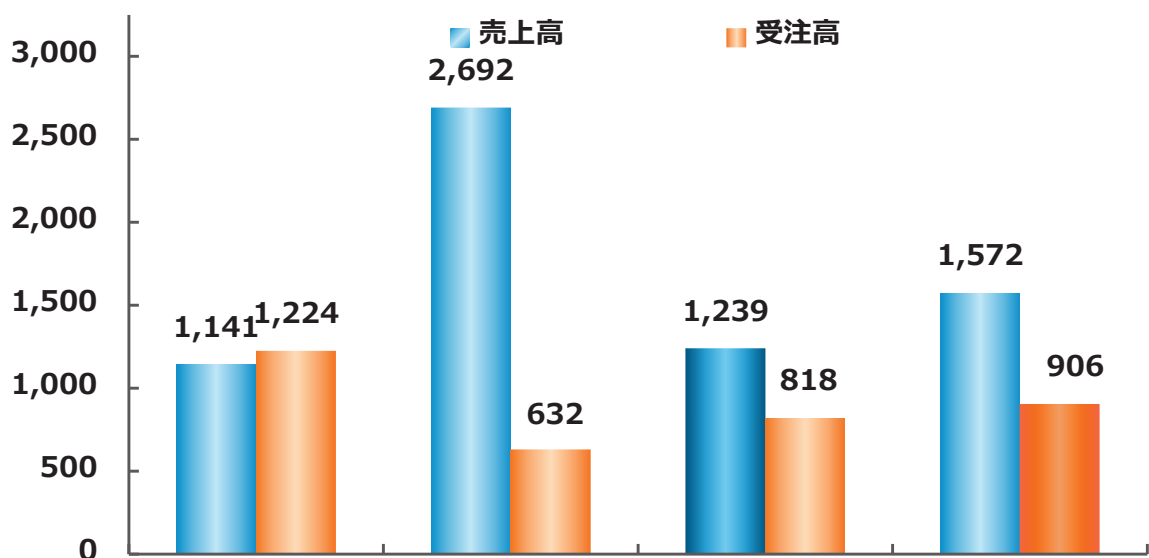
(注2) 高密度実装：パッケージ材料、MEMS材料。



© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

装置事業

売上高・受注高
(百万円)



(百万円)	19/12上期	19/12下期	20/12上期	20/12下期
期末受注残高	2,757	934	814	476



© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

(百万円、%)

	2019/12	2020/12	
		増減	増減率
設備投資	14,183	5,611	△8,572 △60.4
減価償却費	7,216	6,772	△444 △6.1
研究開発費	8,879	9,545	+666 +7.5

© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

比較貸借対照表

11

(百万円)

	2020/12	19/12末比	
流動資産	96,943	+3,661	
現金預金	47,822	+1,417	
売上債権	26,302	+2,415	
たな卸資産	17,659	+220	
有形固定資産	53,112	△1,945	建物及び構築物 +1,062 機械装置運搬具 +80 工具器具備品 △714 土地 △291 建設仮勘定 △2,052
無形固定資産	620	△41	
投資その他の資産	50,510	+13,025	
流動負債	25,193	+4,877	
買入債務	13,745	+3,400	
固定負債	15,997	+1,560	長期借入金 △310
純資産合計	159,994	+8,261	利益剰余金 +4,887 自己株式 +492 その他有価証券評価差額金 +1,974 為替換算調整勘定 △260
総資産	201,185	+14,699	

© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

(百万円)

	2019/12	2020/12
営業キャッシュフロー	+12,743	+22,953
税金等調整前当期純利益	+8,657	+15,349
減価償却費	+7,216	+6,772
売上債権の増減額(△は増加)	△1,367	△2,356
たな卸資産の増減額(△は増加)	△388	△228
仕入債務の増減額(△は減少)	△943	+2,993
前受金の増減額(△は減少)	△37	△36
法人税等支払額又は還付額(△は支払)	△2,302	△1,637
投資キャッシュフロー	△17,286	△3,481
財務キャッシュフロー	△5,789	△5,937
換算差額	△289	△35
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△10,621	+13,498

主な内訳
有形固定資産の取得 △5,881

主な内訳
長期借入の返済 △309
自己株式の売却 +310
配当金の支払 △5,878
(含む非支配株主)

© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

2021年12月期業績予想

© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

業績予想概要 (通期)

14

(百万円、%)

	2020/12	2021/12予想		
			増減	増減率
売上高	117,585	122,600	+5,015	+4.3
営業利益	15,589	16,500	+911	+5.8
経常利益	16,129	16,700	+571	+3.5
親会社株主に 帰属する当期純利益	9,926	10,800	+874	+8.8

- 期中平均為替 (USドル) : 105.7 円/ドル (2020/12) ⇒ 100.0円/ドル (2021/12)
- 売上高 : 円高の影響等を織り込むものの、顧客の高い設備稼働率は前年から続くことを見込み前年比4.3%増収を予想。
- 営業利益 : 原材料費等の増加を織り込み、前年比5.8%増益を予想。
- 当期純利益 : 営業利益の増加、特別損益の改善を見込み、前年比8.8%増益、営業利益・経常利益とともに2期連続の最高益更新を予想。

tok

© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

事業別セグメント業績予想

15

(百万円、%)

	2020/12	2021/12予想		
			増減	増減率
売上高	117,585	122,600	+5,015	+4.3
材料事業	114,773	118,200	+3,427	+3.0
エレクトロニクス機能材料	65,878	69,300	+3,422	+5.2
高純度化学薬品	48,732	48,600	△132	△0.3
装置事業	2,811	4,400	+1,589	+56.5
営業利益	15,589	16,500	+911	+5.8
材料事業	20,395	21,100	+705	+3.5
装置事業	△310	200	+510	-
消去又は全社	△4,494	△4,800	△306	-

tok

© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

(百万円、%)

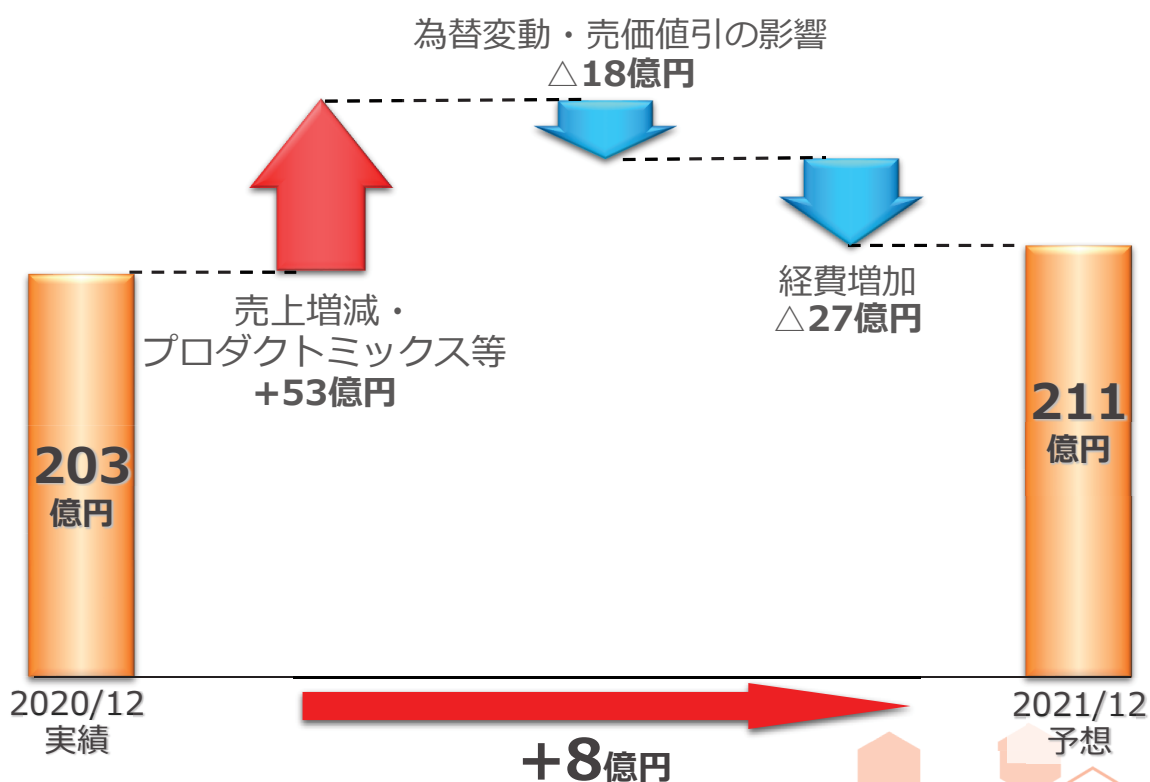
	2020/12	2021/12予想		
		増減	増減率	
設備投資	5,611	9,100	+3,489	+62.2
減価償却費	6,772	6,500	△272	△4.0
研究開発費	9,545	9,800	+255	+2.7



© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

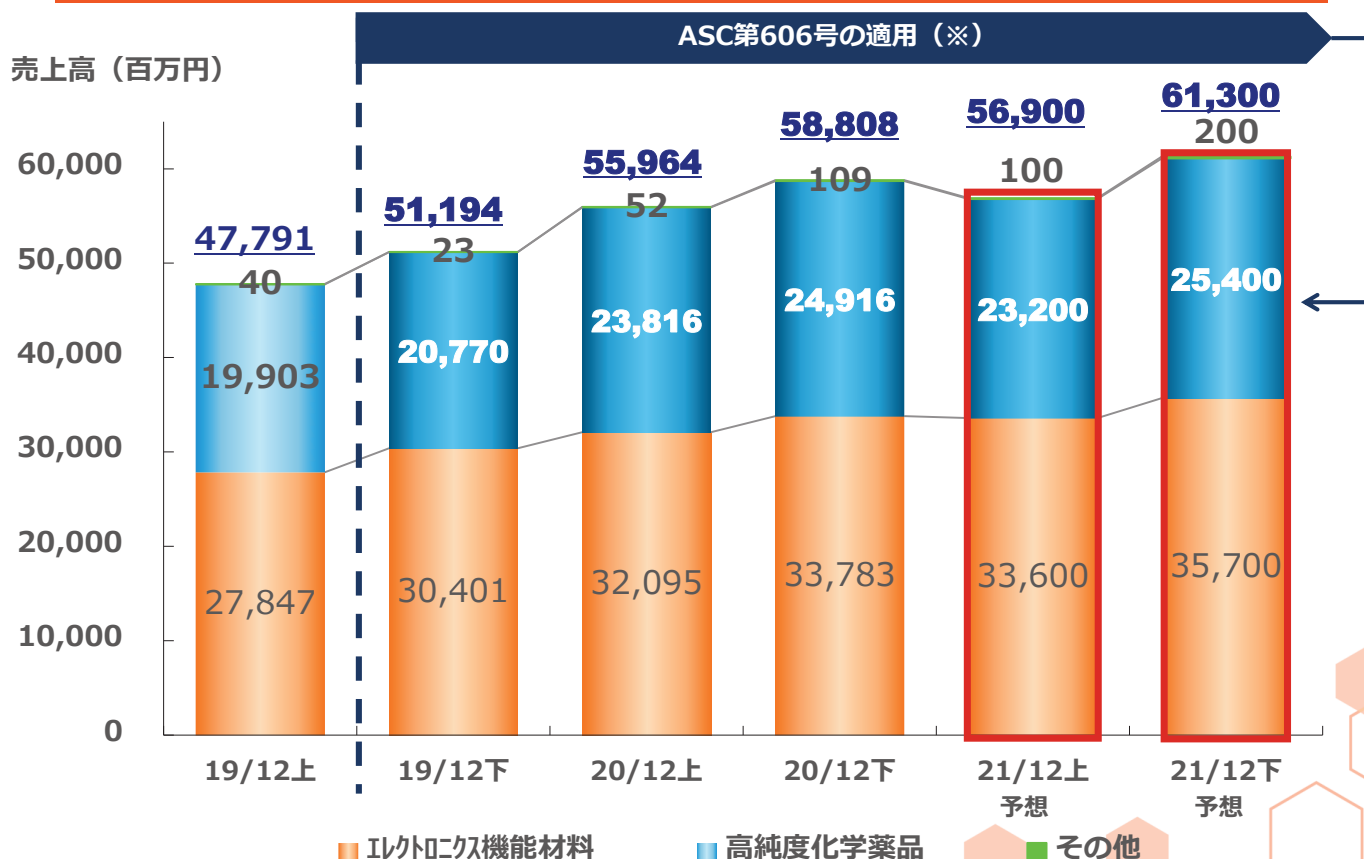
営業利益の増減内訳（材料事業）

2020年12月期実績 対 2021年12月期予想



© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

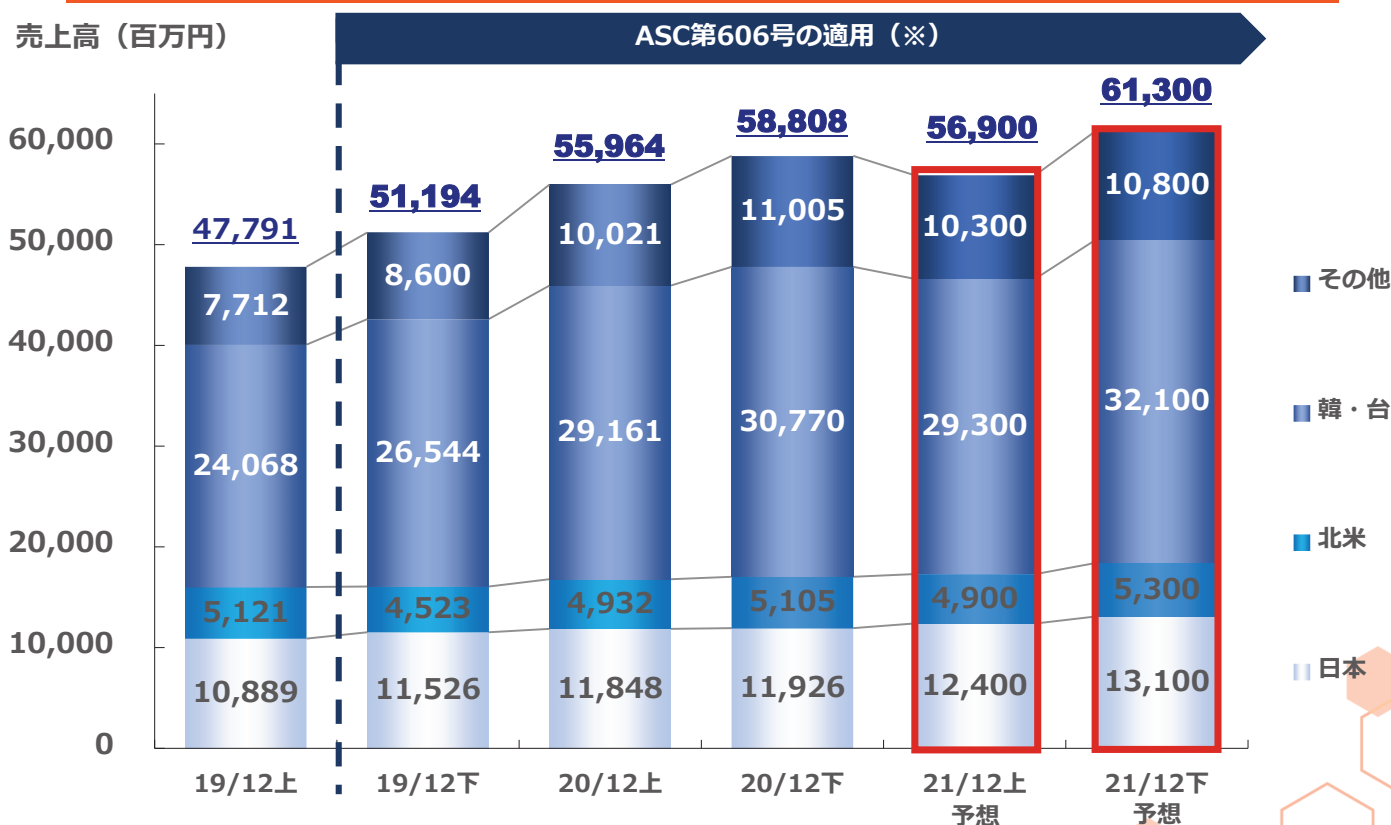
材料事業の売上予想：部門別



(※) 米国会計基準を採用している在外連結子会社において、ASC第606号「顧客との契約から生じる収益」を適用。



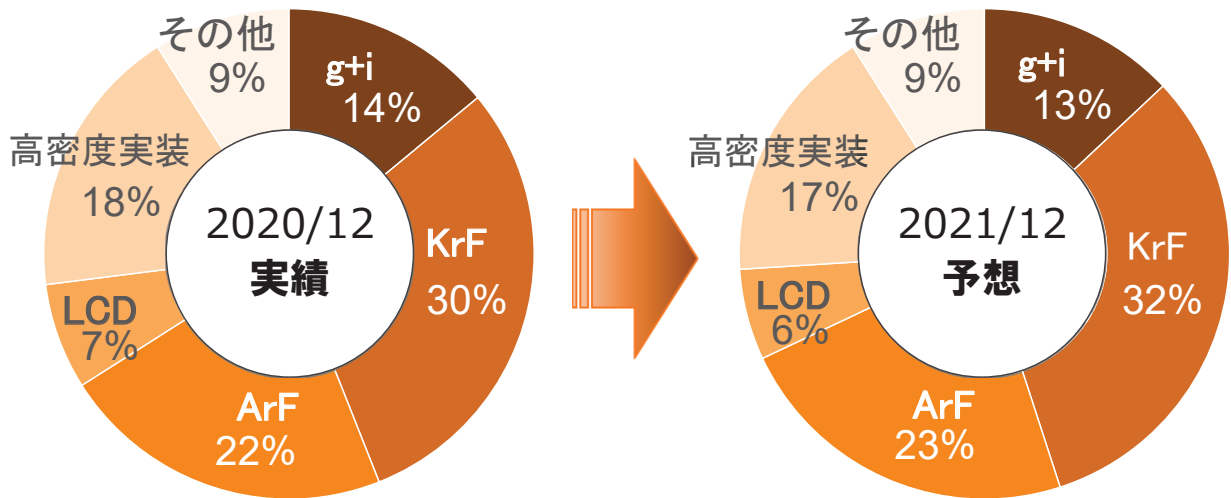
材料事業の地域別予想



(※) 米国会計基準を採用している在外連結子会社において、ASC第606号「顧客との契約から生じる収益」を適用。

(注) その他は、欧州及び中国を含む韓国・台湾以外のアジアからの構成。





(注1) EUVはその他に区分。

(注2) 高密度実装：パッケージ材料、MEMS材料。

tok

© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

tok中期計画2021の取組み

tok

© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

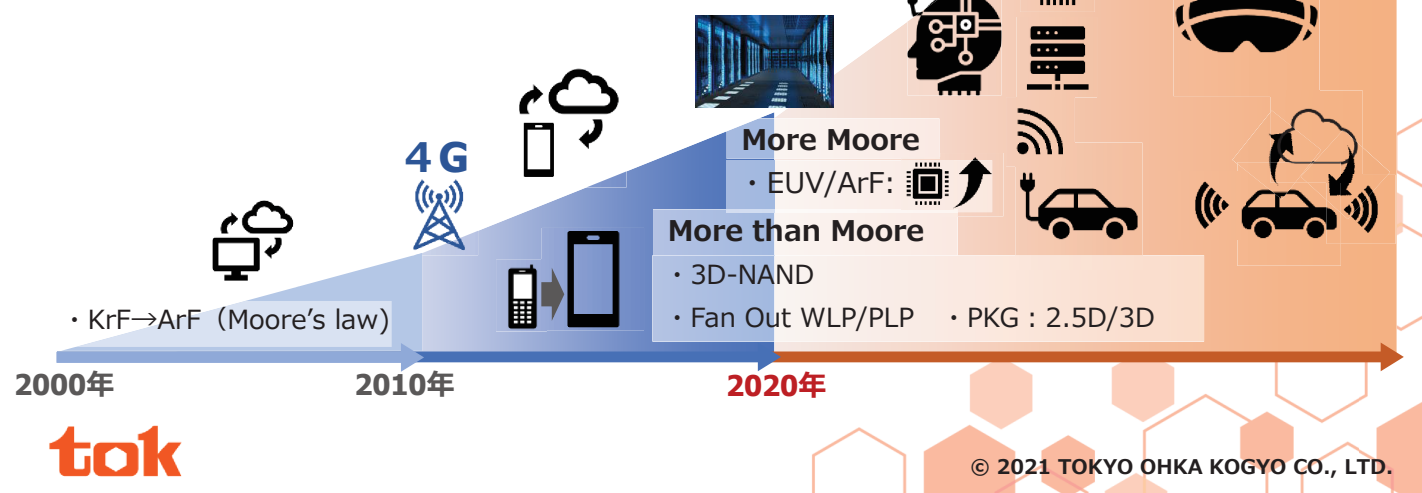
Point① : 事業ポートフォリオの変革を強化

⇒ 「5G・IoT&Innovation」に求められる技術開発にチャレンジ

Point② : 成長軌道への回帰

Point③ : バランスシートマネジメントを強化、新たな配当方針導入

5G・IoT & Innovation



tok中期計画2021進捗① : 業績

業績目標	2018/12期 実績	中計目標 2021/12期	2020/12期 実績	2021/12期 予想
売上高	1,052億円	1,250 ~1,450億円	1,175億円	1,226億円
営業利益	105億円	150 ~205億円	155億円	165億円
ROE	4.7%	8.0%以上	6.7%	7.0%

売上高

- 米中通商摩擦の影響等による遅れはあるものの、2020/12期の大幅増収から最終年度1,226億円を予想。
- 半導体用フォトレジスト、高純度化学薬品のアジア拡販を推進中。

営業利益

- エレクトロニクス機能材料の拡大に伴う利益率上昇もあり、目標レンジ165億円を予想。

ROE

- 利益率改善と株主還元、B/Sマネジメントの推進による着実な改善。

■ 設備投資額・減価償却費・研究開発費の進捗

単位：億円	tok中期計画2021		3カ年累計			
	3カ年累計当初計画		見通し	2019/12期 実績	2020/12期 実績	2021/12期 予想
設備投資額	310		288	141	56	91
減価償却費	240		204	72	67	65
研究開発費	280		281	88	95	98

tok

© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

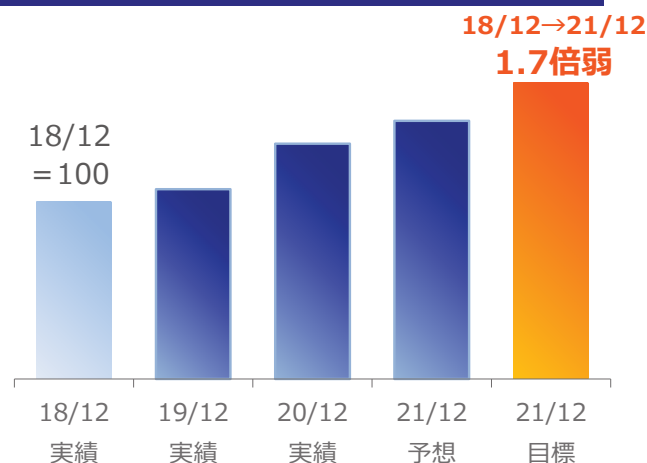
製品別の進捗・取組み①：

半導体用フォトレジスト (ArF/EUV・KrF)

25

ArF/EUV：売上実績/予想/目標

KrF：売上実績/予想/目標



■ ArF

- 新プロセスNodeで採用拡大により、アジアにおけるシェアアップ。

■ EUV

- 5nm向けレジストの本格拡大に向けた生産、次世代開発体制等の強化。

■ KrF

- 3D-NAND向け多層化ニーズへの対応。
- センサー等への各種半導体ニーズへ対応。
- アジアにおけるシェアアップ。
- 需要拡大を睨んだ設備能力拡充。

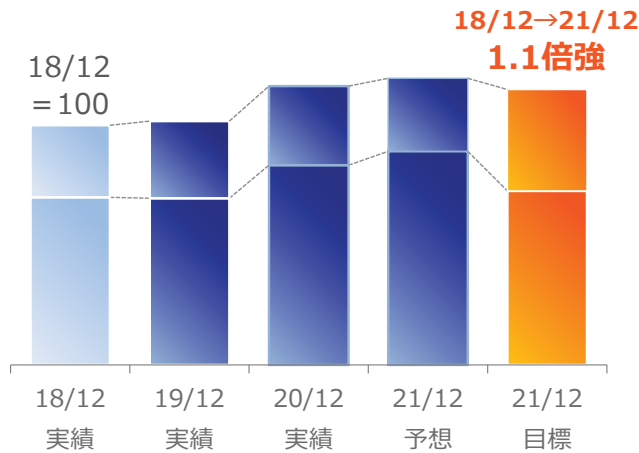
(注) 21/12目標は、「tok中期計画2021」公表時の数値（公表日：2019年2月14日）。

tok

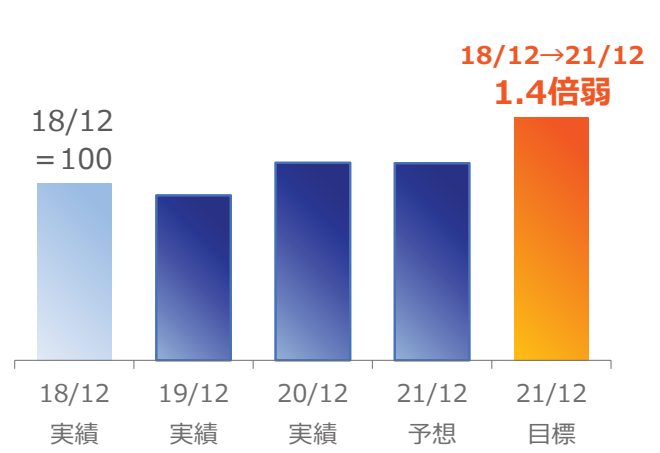
© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

製品別の進捗・取組み②： 高密度実装材料・高純度化学薬品

高密度実装材料：売上実績/予想/目標



高純度化学薬品：売上実績/予想/目標



■ パッケージ材料

- 先端3Dパッケージへの対応。
- アジアOSATとの関係強化。

■ MEMS材料

- 日系、アジア系大手電子部品メーカーからの採用獲得、顧客層の拡充。

■ 高純度化学薬品

- 収益認識基準の変更に伴う売上減少
- アジアにおける需要拡大、品質要求への高まりに的確な対応。
- 機能性表面処理剤の採用拡大。

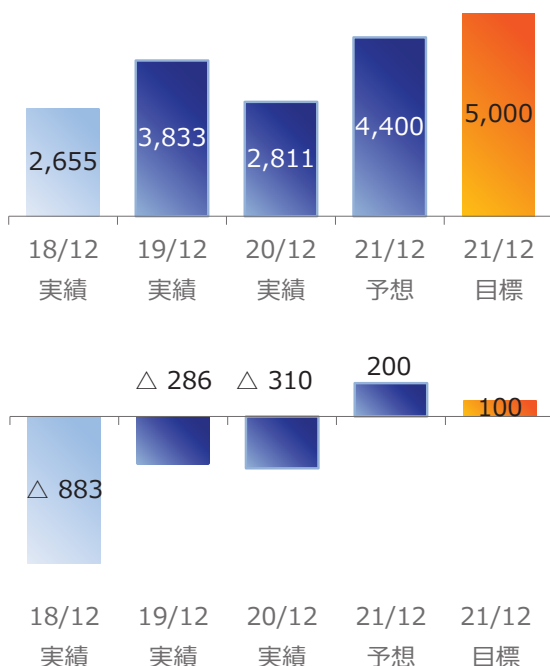
(注) 21/12目標は、「tok中期計画2021」公表時の数値（公表日：2019年2月14日）。



製品別の進捗/取組み③： 装置事業

実績/予想・目標 (売上高：上段/営業利益：下段)

単位：百万円



方針①：3次元実装、パワーデバイス装置での実績を活かした受注拡大。

- アジアでの販売拡大、立上げ体制強化。

方針②：次世代ディスプレイ向け製造装置の開発・製造。

- 独自技術の装置を製品化。
- アジア地域への進出による販売拡大を推進。



3次元実装用
ボンダー装置



3次元実装用
デボンダー装置



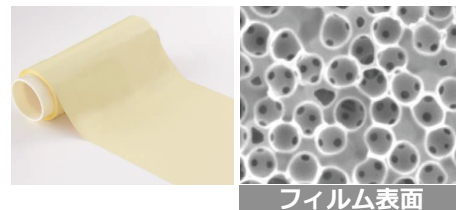
枚葉式プラズマ
アッシング装置

(注) 21/12目標は、「tok中期計画2021」公表時の数値（公表日：2019年2月14日）。



■ **機能性フィルム**

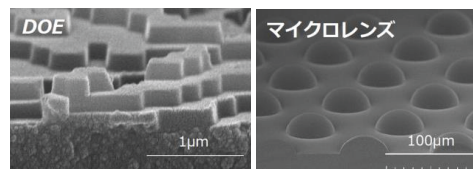
- 高付加価値LiBセパレータ用途での事業展開。
- 高耐久性を活かした用途展開。



フィルム表面

■ **光学部材**

- AR/VR、3Dセンサー用途に対してプロモーション展開。
- オープンイノベーションによる開発促進。



DOE

マイクロレンズ

1μm

100μm

■ **ライフサイエンス関連材料**

- DNA解析ニーズの拡大等により需要増加。



SIEVEWELL™



ESGトピックス：
ライフサイエンス関連材料による社会課題解決

半導体分野以外での**事業による社会課題の解決**



(1) **バイオチップの製造用材料**

- 低細胞毒性の特性を有するマイクロレベルの複雑なデバイス構造の形成技術。
- 感染症の大規模拡大等によるDNA解析ニーズに応える次世代DNAシーケンサーの開発、製造に貢献。

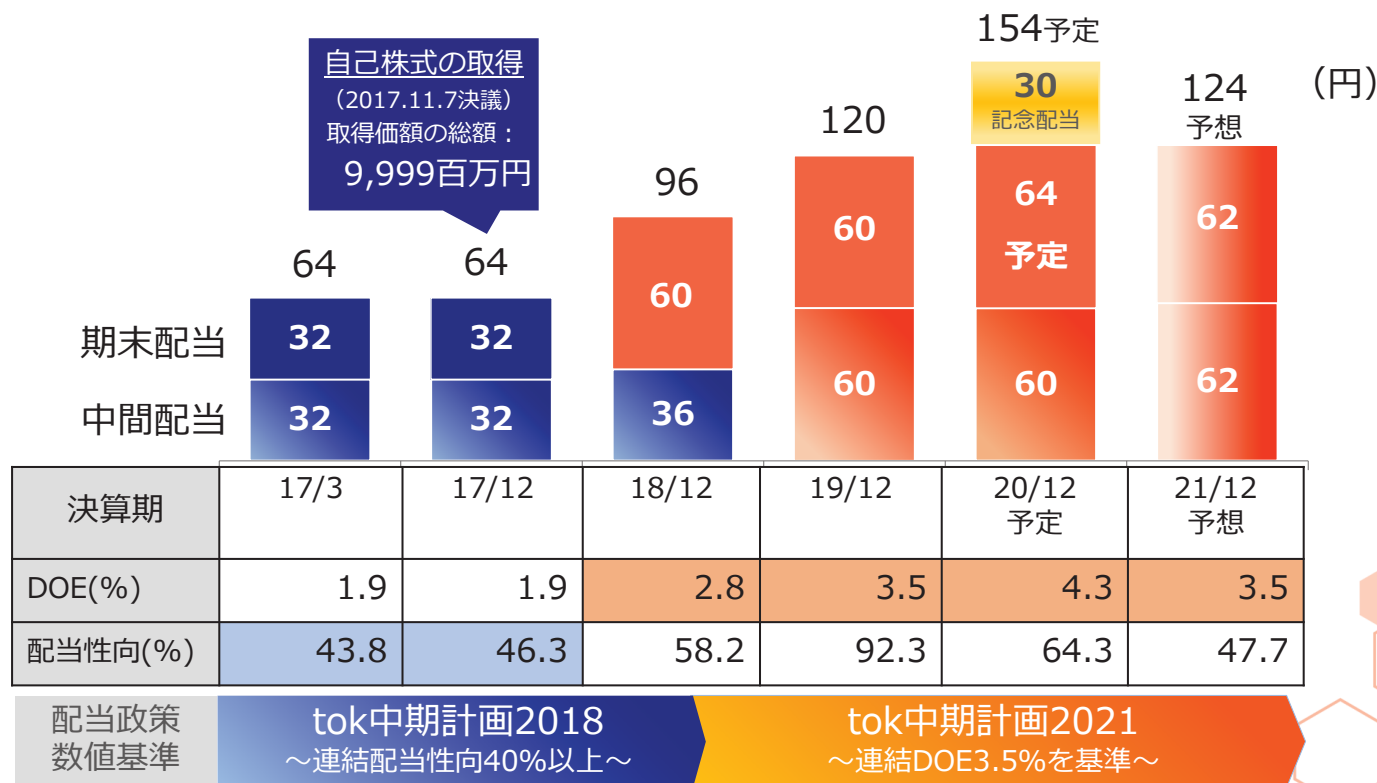


(2) **細胞配列チップ (SIEVEWELL™)**

- 大量の細胞を高精度かつ一度に配列が可能。
- 創薬研究の現場、患者に負担の少ない病理診断の研究に貢献。



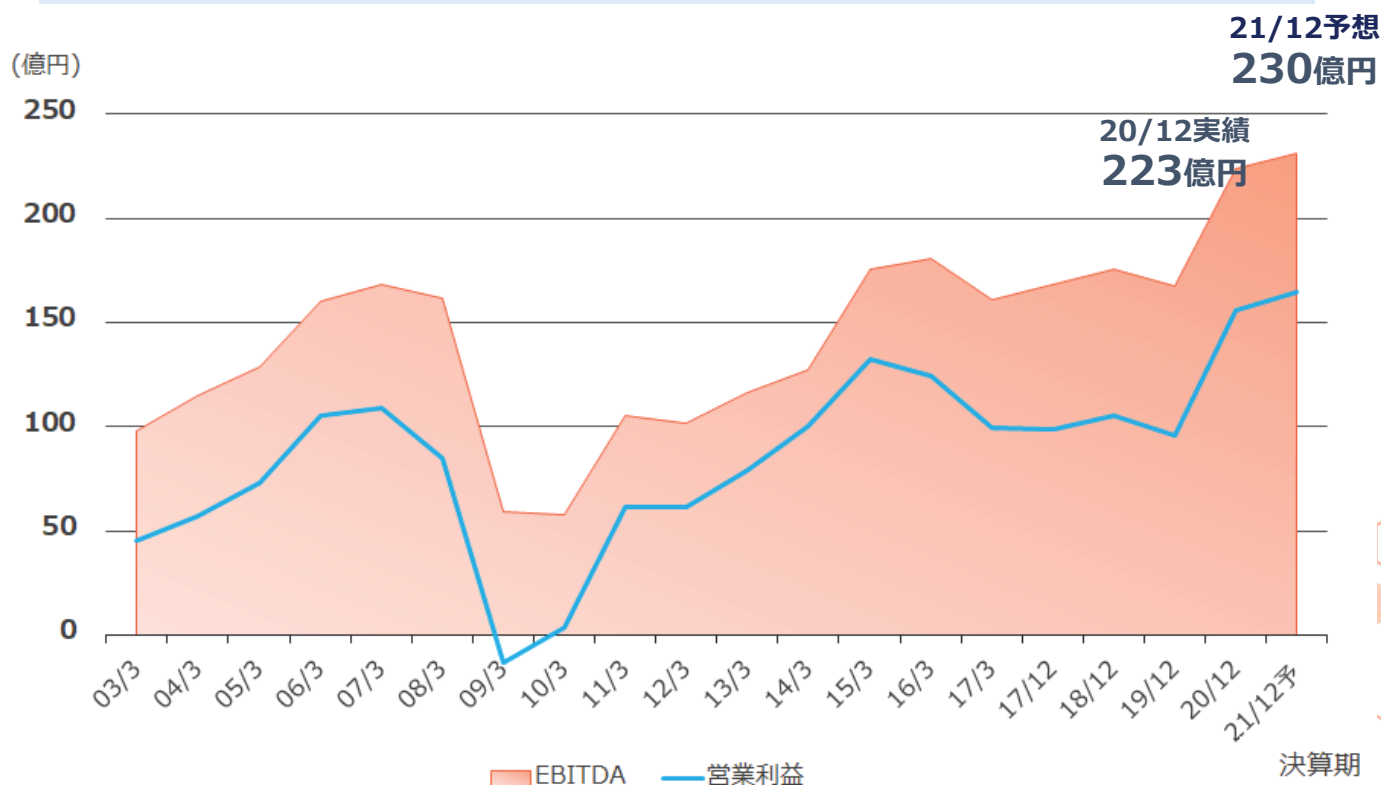
記念配当の実施、普通配当の増配を予定



© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

キャッシュ創出力 (EBITDA) の推移

キャッシュ創出力を高め、持続可能な成長を目指す



(注) 17/12期は決算期変更により9ヵ月決算となるが、17/1～17/12 (12ヵ月) 暦年補正の数値を使用。



© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

豊かな未来、社会の期待に化学で応える “The e-Material Global Company”

tok

© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

www.tok.co.jp

<ご注意>

本資料の業績予想は、現時点において見積もられた見通しであり、これまでに入手可能な情報から得られた判断に基づいております。

したがって、実際の業績は、様々な要因やリスクによりこの業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があり、いかなる確約や保証を行うものではありません。

tok

© 2021 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.